

取組の概要

平成9年「ボランティア人材バンク登録」をきっかけに熱意と知識や技術を有し、ボランティア精神旺盛な人が集まり結成。誰もが助け合える地域社会づくりを目指し地域のボランティア活動や集いの場づくり、環境美化活動を行っている。

グループについて

人数：37名
 年齢層：60～80歳代
 活動年数：24年
 (1回/月以上)

取組の詳細

○集いの場づくり（公民館喫茶）：1回/月雑賀公民館にて開催。元お菓子職人の会員によるお菓子づくり教室、ピアノが得意な会員の演奏に合わせて歌を歌う、地区内のサークル団体などによるミニコンサート等、毎回会員や地区内の人材を活かした内容としている。また、保健師による健康相談も実施している。

○地域活動ボランティア：公民館主催のさいかまつり（夏祭り）や文化祭のスタッフとして準備や当日の運営、敬老・米寿祝い状あて名書き、公民館の年末大掃除の協力。小学校へのボランティア活動では、家庭科の授業で裁縫を教える、昔の遊びを教える、町歩きの引率や交流等を行っている。

○環境美化：定期的な公民館のまわりの草取りや花壇整備を行っている。

公民館喫茶の様子 →



<主体性>

2回/年総会を開催し、会員の経験や得意分野を生かし、無理なく楽しく活動が行えるようお互いが知恵を出し合い活動内容を決めている。小学校のボランティアや公民館喫茶の内容を決める際は、会員の得意分野や体力、経験を活かせるような内容にしている。

<独自性>

なごやか寄り合い事業として公民館喫茶を開催している。運営を福祉推進員と合同で行うようにし、開催の継続や参加者の増加、内容の充実を図った。また、福祉推進員との交流研修会を開催して、お互いの活動での困りごとや協力しあえる点等の情報交換を図っている。

<地域貢献度>

公民館喫茶での交流を通し、参加者の生きがいや介護予防につながっている。また、ボランティア活動、環境美化活動は、安心して住み良い地域づくりにも貢献している。また、小学生へのボランティア活動では将来を担う子供たちを地域全体で育てていくことにより、子どもたちが地域で安心して暮らせること、子どもたちの人間性を育むことにつながっている。

<将来性>

毎年数名の新会員を迎えながら、地域の他団体と連携することで活動の幅を広げている。また、会員が無理なく楽しく活動していることで活動が継続しており、会員自身が活動を通し、地域での役割を見つけることができ、会員自身の生きがいや健康を保つことにつながっている。

PR ポイント

- 熱意や知識、技術のあるボランティアで結成し、年々新会員を迎え活動の幅を広げながら24年間継続している
- 公民館喫茶では、地区内の人材が活躍できる場も提供しており、参加者も参加したくなる工夫がなされている
- 会員の経験や知識を生かした活動内容とすることで、会員自身の社会的役割の獲得や生きがいにつながっている